

学校だより 垂水中央中 PRIDE

校訓「創造」「感動」「鍛錬」

平成29年度第6号
(9月27日発行)



第8回体育大会閉会式「実行委員長のことば（抜粋）」

2学期に入り、わずか1週間という限られた時間は、とても中身の濃いものになったと思います。私は、人前で話すこと、指示を出すこと、大きな声を出すこと、そのすべてが苦手なことでしたが、それらを克服して体育大会に臨もうと決めました。練習を重ねるたびに、全体の動きや流れが見えるようになりました。日に日にみんなの声が大きく出るようになり、行進にも力がみなぎり、仕上がっていく喜びを感じるようになりました。そして、すべての競技を終えた今、やり遂げた達成感で胸がいっぱいです。私たち3年生は、来年の体育大会では、それぞれが選んだ場所で汗を流していることでしょう。だからこそ、今日という日の感動と、みんなの声と、空の青さは、忘れずにいたい。赤、白、青で競い合い、高め合ったこの垂水中央中学校の一人であったことを誇りに思います。1年生、そして、2年生、皆さんが私たちとともに頑張ってくれたことがきつい練習を乗り切る励みになりました。次は、皆さんの番です。私たちを超える体育大会を作り上げてください。(体育大会実行委員長 加治屋 貫太)



3年生の有終の音色

9月23日(土)、文化会館で吹奏楽部定期演奏会が行われ、夏の祭典金賞の音色を響かせてくれました。学校生活の大切な場面には必ず吹奏楽の響きがあります。これまで部活動をリードしてくれた3年生、保護者会の皆様、ありがとうございました。



自分の命は自分で守る

垂水市は海に面し、河川も多い地形で、危険箇所も少なくありません。また、幹線道路である国道220号線は、交通量が多く、周辺には道幅が狭かったり、見通しが悪かったりする道路も多くあります。危険は常に隣り合わせといっても過言ではありません。水難事故や交通事故等の防止に向けて、危険箇所や立ち入り禁止場所に近付かないなど、危険を予測して回避することや休日の過ごし方等について、ご家庭でもご指導をお願いします。

入賞おめでとう

- ☆ 第37回県中学校学年別ソフトテニス始良大会
 - 2年男子団体 1位 ○ 2年女子団体 2位
- ☆ 第24回県中学校夏季ソフトテニス研修大会
 - 2年男子団体 1位 ○ 1年男子団体 2位
 - 2年女子団体 3位 ○ 1年女子団体 1位
- ☆ 第12回さわやか杯九州選抜女子中学校ソフトテニス大会
 - 女子団体 3位
- ☆ 第48回県知事杯ソフトテニス選手権大会
 - 男子個人 3位 川上峻玄・児玉直人ペア
- ☆ 県中学校秋季学年別水泳大会 ○ 団体2位
 - 2年 50mバタフライ 1位 岩切 斗吾
 - 2年 100mバタフライ 1位 岩切 斗吾
 - 2年 200m個人メドレー 2位 岩切 斗吾
 - 1年 50m背泳ぎ 2位 大石 拓真
 - 1年 100m自由形 3位 大石 拓真
 - 1年 50m自由形 6位 大石 拓真
- ☆ 第2回高山やぶさめ祭中学校卓球大会
 - 男子個人 4位 篠原 康希
- ☆ 第26回鶴水杯争奪少年剣道錬成大会
 - 女子個人 3位 安藤 琴音
- ☆ 児童生徒作文コンクール垂水市審査会特選
 - 小林 未知 新留 葵 海元美美佳

ありがとうございました

本市柘原のご出身で、現在、埼玉県にお住まいの石躍昇様から学校へご寄付をいただきました。同封された手紙には、本校生徒の活躍を称える言葉が添えられていました。いただいたご厚情は、図書の購入をはじめ、生徒のために大切に使用させていただきます。ふるさとの子どもたちへの温かいご支援に対しまして、深く感謝を申し上げます。

《10月の主な行事予定》

日 曜	行 事 予 定
1 日	たるみずスポーツランド オープニングセレモニー
2 月	中間テスト(~3日) 3年生教育相談(~6日)
4 水	PTA三役会、PTA役員会
5 木	肝属地区中学校駅伝競走大会
7 土	瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート
8 日	垂水校区大運動会
11 水	避難訓練(Jアラートを通じた緊急情報)
13 金	大隅地区研究公開(小中高連携)
14 土	土曜授業日(生徒会役員選挙)
15 日	牛根小学校・校区大運動会
16 月	肝属地区中学校新人総体(~18日)
22 日	市民体育祭

※ 16・17日は、1・2年生の給食はありません。登校する生徒は、弁当持参になります。

+ONEの出来事

体育大会前の夕方、校庭の草刈りをしていると、サッカー部の男子が「手伝います。ボールを片付けている以外の人は、草をほうきで集めて、一輪車で運んで。急いで。」6~7人がさっと動いてくれました。お陰で、日暮れ前には刈った草がきれいに片付けました。体育大会当日の夕方、学校に残っていた2年生女子に「もうそろそろ帰らないとね。」と声をかけると、満面の笑みで、「学校が大好き過ぎて、まだ帰りたくないんです。」